北海道地方

名前

問1　北海道の知床半島のすぐ東側に位置し、択捉島、色丹島、歯舞群島とともに、日本固有の領土でありながら現在はロシアによって法的根拠なく占拠されている島を何というか。（2019年 岡山県公立入試 類似）

1. 択捉島
2. 国後島
3. 歯舞群島
4. 色丹島

問2　北海道の都市に見られる歴史的な遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2021年 鳥取県公立入試 類似）

1. 函館には、北前船の寄港地として栄えた当時の面影を残す石造りの倉庫群が運河沿いに並んでいる。
2. 小樽には、明治時代以降の開拓の拠点として、赤レンガ造りの北海道庁旧本庁舎が建てられた。
3. 小樽には、アイヌの人々と交易を行うための拠点として、江戸時代に松前藩によって奉行所が置かれた。
4. 函館には、戊辰戦争の最後の舞台となった、西洋式城郭の技術を用いた五稜郭が残されている。

問3　北海道の人口分布の変遷について述べた次の文のうち、1950年代後半から現在にかけての状況を正しく説明しているものはどれですか。統計上、札幌市の人口は1958年の約48万人から、2018年には約195万人へと、60年間で約4倍に増加しています。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 道内各都市でバランスよく開発が進んだため、札幌市以外の旭川市や函館市でも、札幌市と同等のペースで人口が増加し続けている。
2. 1970年代以降、札幌市ではドーナツ化現象による人口減少が激しくなり、現在は1950年代当時の人口規模を下回っている。
3. 札幌市の人口は増加したものの、北海道全体の人口増加率がそれを上回っているため、道内における札幌市の人口シェアは低下傾向にある。
4. 札幌市への一極集中が進み、道内の他の地域から人口が流入することで、北海道全体の人口に占める札幌市の割合が大幅に上昇した。

問4　北海道の知床や鹿児島県の屋久島など、貴重な自然環境が残る地域では、観察用のデッキや木道を設置する取り組みが行われています。観光客に地域の自然を体験してもらう一方で、踏みつけなどによって自然が破壊されることを防ぎ、環境の保全と観光を両立させるこのような仕組みを何と呼びますか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）

1. グリーンツーリズム
2. マスツーリズム
3. バリアフリーツーリズム
4. エコツーリズム

問5　札幌市の中心部で、道路が垂直・水平に交わり区画が整理された「格子状の街路」が採用された背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 島根県公立入試 類似）

1. 広場を中心に道路が四方八方へ伸びる、中世ヨーロッパの都市計画をそのまま導入したため。
2. 明治政府の開拓使が、広大な土地を効率的に管理・開発するために計画的な都市建設を行ったため。
3. 江戸時代の城下町の構造を引き継ぎ、敵の侵入を防ぐために見通しの良い道路を配置したため。
4. 自然発生的に形成された集落が、人口増加に伴って地形に合わせて四方に拡大していったため。

問6　ある都道府県の統計データにおいて、小麦の収穫量が約71万7千トンと全国で突出して多く、豚の飼育数も約76万頭と多くを占める都道府県として適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2026年 岩手県公立入試 類似）

1. 北海道
2. 愛知県
3. 鹿児島県
4. 東京都

問7　北海道には、その土地の先住民族の伝統的な暮らしぶりや文化を学ぶための国立施設が整備されています。この民族の歴史や現状に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）

1. 独自の言語や自然を敬う文化を持つ先住民族であり、現代においてもその伝統の継承が図られている。
2. 江戸時代にユーラシア大陸から移住し、大規模な農地開発を主導した人々の集団である。
3. 明治時代に本州から組織的に移住し、屯田兵として土地の開墾に従事した人々の総称である。
4. かつて南西諸島を中心に独自の王国を築き、東南アジアとの中継貿易で栄えた人々である。

問8　北海道北端の稚内付近における、夏季の日照時間と周辺の海流の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この地域では5月から6月にかけて日照時間がピークを迎え、全体として夏季の日照時間が長くなる傾向があります。（2021年 兵庫県公立入試 類似）

1. 季節風を遮る高い山脈の影響でフェーン現象が発生しやすく、暖流のリマン海流の影響で夏季は乾燥した晴天が続く。
2. 高緯度に位置するため夏季の昼の時間が長く、日本海沿岸を北上する対馬海流が地域の気候に影響を与えている。
3. 低緯度に位置するため太陽の高度が常に高く、太平洋沿岸を北上する日本海流（黒潮）が湿った空気を運んでいる。
4. 寒流である千島海流（親潮）の影響で夏季に大規模な濃霧が発生するため、高緯度であっても日照時間は極めて短くなる。

問9　昭和五十年代と平成十二年ごろの旭川市周辺の状況を比較した資料において、この地域で見られる土地利用の変化として最も適切なものはどれですか。（2016年 京都府公立入試 類似）

1. かつての田畑や空き地が、住宅地や発電所などの施設へと転換された。
2. 広大な森林地帯が、すべて道路の廃止に伴って未開発の空き地となった。
3. 発電所などの公共施設が撤去され、その跡地がすべて伝統的な農地に復元された。
4. 住宅地として利用されていた場所が、大規模な水田や畑へと整備し直された。

問10　北海道のオホーツク海沿岸に押し寄せる流氷に関する説明として、漁業への影響という観点から最も適切な記述はどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）

1. 氷に含まれる植物プランクトンなどの栄養分が解け出し、海を豊かにする
2. 海面を覆うことで水温の低下を防ぎ、魚の活動を活発にする
3. 氷が海底を削ることで、コンブなどの海藻類が育ちやすい環境を作る
4. 寒流である親潮の流れを強め、サケやマスの回遊を妨げる

問11　北海道の大規模な畑作地帯では、1つの土地において1年目に豆、2年目に小麦、3年目にてんさい、4年目にじゃがいもというように、数年周期で育てる作物を変える工夫が行われています。このような栽培方法を何といいますか。（2018年 長野県公立入試 類似）

1. 促成栽培
2. 二毛作
3. 二期作
4. 輪作

問12　北海道の道央部に位置し、広大な石狩平野の中に広がる北海道の道庁所在地について、その都市名と特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。（2025年 茨城県公立入試 類似）

1. 札幌市は、道庁所在地として政治・経済の中心地となっており、冬には石狩平野の積雪を利用した「雪まつり」が開催される。
2. 旭川市は、石狩平野の南端に位置する道庁所在地で、周辺では大規模な稲作が行われている。
3. 釧路市は、道東地方の石狩平野に位置する道庁所在地で、霧が発生しやすい気候を利用した乳牛の飼育が盛んである。
4. 函館市は、道南地方の政治の中心地であり、青函トンネルを通じて本州との結びつきが強い道庁所在地である。